

事務事業名		市民会館管理事業		目標設定日	平成31年3月1日
				部・局	くらしと文化部
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	文化スポーツ振興課
	政策	01	文化芸術の振興	係	施設管理係
	施策	01	文化芸術活動の支援	内線電話	395
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款 総務費		未計上	
	項	1項 総務管理費		実施期間	
	目	18目 市民会館費		合併前 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	市民、市民会館利用者	意図（どのような状態にしたいのか）	施設を使いやすく、安全に利用する。
	現状・課題	施設の不具合や突発的な破損、故障に対し、利用者が安全に利用できるよう管理に努め施設の貸出業務を行っている。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	文化芸術振興基本法、中野市市民会館条例		
事務事業概要	施設管理及びホール利用者のサポートを行う。			
平成31年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	電気安全業務ほか会館保守点検業務		一式	

事務イン 事業プ コスト	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		18,917,000	28,260,000
補正予算		円		0		-
合計		円		18,917,000	28,260,000	25,468,000
決算（見込）額 A			円	17,810,014	28,260,000	-
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		3,211,610	2,810,000	2,810,000
H31は予算額	一般財源	円		14,598,404	25,450,000	22,658,000
正規職員数		人		1.07	1.07	1.07
人件費 B		円		6,900,430	6,884,380	6,884,380
総事業費 A+B		円		24,710,444	35,144,380	32,352,380
市民1人当たりコスト		円		572	822	756

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度		
ホール利用者数		維持	目標	30,000	人	30,000	人	30,000	人
			成果	35,928	人	30,000	人	-	
会議室利用者数		維持	目標	20,000	人	20,000	人	20,000	人
			成果	24,606	人	20,000	人	-	
成果指標と目標値を設定した理由	施設を安全に利用いただくよう、定期的な保守等の管理に努め、貸出業務を行っているため、ホール及び会議室の利用者数とする。								

平成31年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	施設の不具合や突発的な破損、故障に対し利用者の利便性と安全性の確保を図る。						

